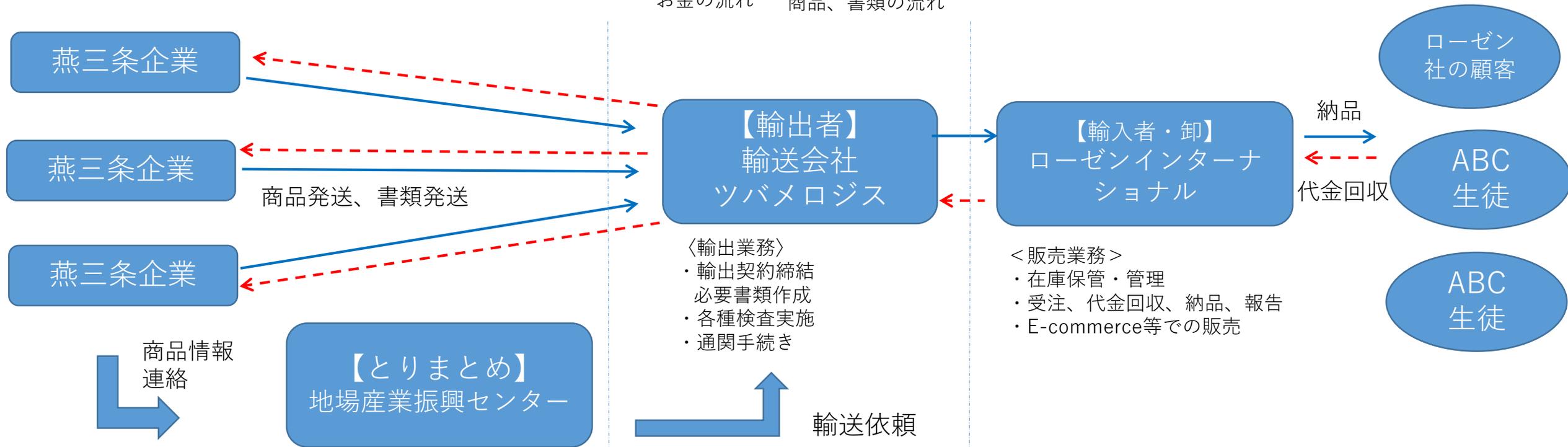


別添

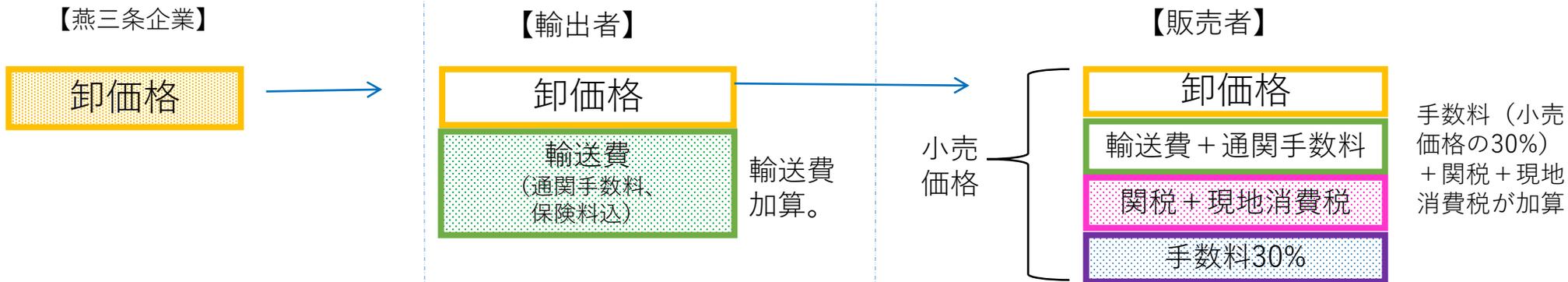
共同輸出・委託販売の仕組み



<全体の流れ>



<価格イメージ>



※お客様には国内輸送費を別途提示

商品の流れ

- ・ 事業開始時に適正在庫（1商品あたり10個程度（予定））を販売者へ送付。
- ・ 顧客からの注文に応じ、販売者が在庫より送品。

～在庫がなくなった場合～

- ・ 販売者は在庫補充のため、必要数を輸出者へ発注。当該発注を受け、輸出者が燕三条地場産センターへ連絡。
- ・ 燕三条地場産センターが各社の商品の追加発注を燕三条企業へ連絡し、燕三条企業が輸出者へ商品を送る。
- ・ 輸出者は通関手続きを含む輸出業務を代行し、販売者へ送品。
- ・ 輸入者は受注量と在庫量を毎月の最終日に輸出者に報告する。

お金の流れ

- ・ 販売者が顧客から代金を回収し、手数料+関税+現地消費税を差し引いた額を輸出者へ送金。
- ・ 輸出者は卸価格を各企業へ支払う。
（企業－輸出者間、輸出者－販売者間は委託販売の形式をとる）
- ・ 支払時期は事業終了後となる。（振込手数料は支払う側が負担する）

卸価格について

- ・ 卸価格は上記価格イメージを参考に企業が事前に決定する。

事業終了後

- ・ 事業終了後の売れ残り在庫は輸入者に破棄してもらうか、返却を希望する場合は、別途見積もりのうえ費用を燕三条企業が負担する。